

Felicia わが家の 節約術



「安価な代替品に変える」

2

節約にはさまざまな方法がありますが、今回はアイデア物品の購入や形態の安価な代替品に替えることにより節約に成功した例をご紹介しますことにします。

「箱ティッシュからトレットペーパーに代えて食卓に置いていた」（いちき串木野市・主婦44歳）、「液体せっけんを固形せっけんに替えた」（鹿児島市・会社員女性42歳）

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん(鹿児島市)



今回の便利品！ ペーパーpot

トレットペーパー1本を中の芯(しん)にセットし、必要な分だけ取り出せるおしゃれなペーパーボックス。箱ティッシュも中身が丸ごと入り、一枚ずつ取り出せる2WAY式。赤、青、黄、緑、ピンクの5色。子供が誤ってなめても大丈夫な安心素材でできている。2835円(税込)。ポケットティッシュ用もある。1351円(同)。

取材協力=山形屋1号館5階S. D. Sショップ



ちよつとした工夫でさらに削る

今回は物品の購入にスポットを当ててみました。ただし、購入に多額の出費を伴うケースは除いてあります。

日用品や消耗品など毎日の生活に欠かせない必需品を減らすことは、無駄遣いを別にするとは非常に困難なことです。では、そこに「節約」の余地はないのでしょうか。ちよつと敵しいのではないかと思っていたのですが、1通の手紙がヒントを与えてくれました。

「食卓にトレットペーパー？」と思われた方もいたのではないのでしょうか。実は私も最初読んだときはそう思いました。でも、それは杞憂(きゆう)に過ぎませんでした。

おしゃれなティッシュボックスは、以前からさまざまなものが世に出回っています。それと同様、おしゃれなトレットペーパー用ボックスが今で

は広く出回っているのです。最近、さまざまなアイデアグッズが出回り、おしゃれな演出に一役買ってくれます。

でも、こんな失敗をした人もいます。「エコバッグ。『かわい』と買いたすぎた」（鹿児島市主婦56歳）。ほほえましい失敗談ですが、このようなミスをしてしまう①何を節約するのか②いくら節約できるか③購入代金はいくらかを明確にしておくようにしてください。

「節約」は、紙一重のところでは成否が分かりますので、くれぐれもご注意ください。

最後に、液状せっけんを固形せっけんへという話も非常に参考になりました。今後、少々不便になっても、代わりになるもつと安いモノがないか、そういう目線で日用品・消耗品の買い物をするようにしてみましよう。